

2022年2月16日

各位

会社名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒川 隆治
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 羽野 和明
(TEL:03-5219-5102)

アルフレッサ株式会社における新物流センターの建設開始に関するお知らせ

当社の子会社であるアルフレッサ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福神雄介、以下「アルフレッサ」といいます)は、関東エリアにおける医薬品物流の更なる高度化と効率化を図るため、茨城県で新物流センターの建設を本年2月より開始いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開設の趣旨

アルフレッサグループは、「19-21 中期経営計画 さらなる成長への挑戦 ～健康とともに、地域とともに～」において、医療用医薬品等卸売事業の重点施策としてグループ物流の「高度化」「効率化」と「標準化」を掲げ、推進しています。

この度、アルフレッサが建設を開始する新物流センターは、茨城県つくば市に位置し、茨城県、栃木県、千葉県全域に加え、埼玉県、東京都の一部をカバーする最新鋭の最大物流拠点となる予定です。同センターは建物全体に免震構造を採用し、また 72 時間稼働する大型非常用電源を設置する等、災害時でも持続可能なセンターを実現します。また、厳格な温度管理等が求められる GDP ガイドライン^{*1} に準拠した管理体制を構築します。さらには、対面検品を不要とした「パッケージ納品」^{*2} による医薬品配送や、再生医療等製品庫^{*3} 設置による再生医療等製品の流通への対応、特殊管理品の流通管理プラットフォーム「NOVUMN」^{*4} の対応力も増強します。

新物流センターは、災害に強く、最新鋭の設備による高い生産性と出荷精度を誇る当社グループの最大の物流拠点として、地域医療に貢献してまいります。

<完成イメージ>



2. 施設の概要

(1) 名称	つくば物流センター
(2) 所在地	茨城県つくば市上横場 2143
(3) 敷地面積	45,171 m ² (13,664 坪) ^{※5}
(4) 建築面積	18,640 m ² (5,639 坪) ^{※5}
(5) 延床面積	46,921 m ² (14,194 坪) ^{※5}
(6) 構造	鉄骨造 3 階建
(7) 保管品目	最大 25,000 品目 ^{※5}

3. 設備投資額

総額 246 億円(土地、建物、設備、備品等)^{※5}

4. センターの特徴

(1) 最新設備を備えたアルフレッサ最大の物流センター

常磐自動車道および首都圏中央連絡自動車道の交差点という、交通アクセス至便な場所に位置し、茨城県、栃木県、千葉県全域のみならず、埼玉県、東京都の一部の医薬品配送をカバーします。デパレタイズロボットやクロスベルトソーターなどの最新設備を導入し、高い作業の生産性と出荷精度を実現します。

(2) 万全の BCP 対応

建物全体に免震構造を採用し、震度 6 強などの地震の際も、建物への被害を軽微なレベルに抑えることができます。また、72 時間稼働が可能な大型非常用電源や、給水・排水が遮断された場合を想定して受水槽設備を設置し、災害時においても継続的に医薬品供給することのできる体制を整えます。

(3) GDP ガイドラインに準拠した厳格な温度管理と衛生管理

すべての入出荷口にドックシェルターや二重シャッターを設置することに加え、空調設備のバックアップ機能や防虫・防鼠対策など整備し、GDP ガイドラインに準拠した品質管理を実現します。

(4) 高サービス、高品質な医薬品配送

お客様への納品時に検品作業が不要な「パッケージ納品」の能力を拡大します。また、今後市場の拡大が見込まれる再生医療等製品の保管庫を設置し、超低温保管や輸送・輸送資材供給に対応する体制を構築します。さらには、特殊医薬品のトレーサビリティ管理を実現する「NOVUMN」に対応した設備も備えます。

5. 稼働開始(予定)

2024 年 5 月

※1 GDP (Good Distribution Practices) ガイドライン: 2018 年 12 月に厚生労働省より示された、医薬品の流通過程における品質保証を目的にした基本的な指針。

※2 「パッケージ納品」: 99.999% 以上の高い精度で出庫された医薬品を専用のオリコンに梱包し、お客様へお届けするまでオリコン内の医薬品に誰も触れることのない納品システム。納品時の検品時間の大幅削減にも貢献します。

※3 再生医療等製品庫:液体窒素を用いたマイナス 150°C対応の貯蔵タンクやマイナス 80°C対応の超低温フリーザーに加えて、在庫管理用システム等の標準化された設備が導入された専用スペース。

※4 「NOVUMN」:微細・微小な温度等の変化によって有効成分が変質してしまう可能性のある特殊医薬品に関して、製品流通の全ての段階にわたる厳格な温度管理や、医薬品の製品一つひとつのトレーサビリティの把握に加え、医薬品卸売企業や医療機関における特殊医薬品のより適切な在庫管理機能等を実現し、特殊医薬品のサプライチェーン全体の最適化を図ることを目的とする仕組み。

※5 記載している数字は予定であり、変更になる可能性があります。

<ご参考>

アルフレッサ ホールディングス株式会社 ウェブサイト:<https://www.alfresa.com/>

アルフレッサ株式会社 ウェブサイト:<https://www.alfresa.co.jp/index.html>

以 上